

令和6年度（2024年度） 事業実績報告書

Ⅰ. 申請者の概要

申請者	団体名		豊能町商工会
	代表者職・氏名		会長 井上和雄
	所在地		〒563-0219 大阪府豊能郡豊能町余野1008番地
	担当者	職・氏名	事務局長 尾持 隆宏
		連絡先	TEL（直通）： 072-739-1647
			Fax： 072-739-2285
E-mail： toyono@gold.ocn.ne.jp			
①設立年月日			昭和49年12月18日
②職員数 （うち経営指導員数）			3名（経営指導員3名）（令和7年3月31日現在）
③所管地域			豊能町
④管内事業所数			379（令和3年経済センサスによる）
⑤管内小規模事業者数			268（令和3年経済センサスによる）
⑥会員数（組織率）			205（54.0%）（令和7年3月31日現在）
※②、④、⑤、⑥については直近の数字を記載すること			
□主な事業概要（定款記載事項等）			
①商工業に関し、相談に応じ、又は、指導を行うこと			
②商工業に関する情報又は資料を収集し、及び提供すること。			
③商工業に関する調査研究を行なうこと。			
④商工業に関する講習会又は講演会を開催すること。			
⑤展示会、共進会等を開催し、又はこれの開催の斡旋を行なうこと。			
⑥商工業に関する施設を設置し、維持し、又は運用すること。			
⑦商工業者の福利厚生に資する事業を行なうこと。			
⑧商工会としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。			
⑨行政庁等の諮問に応じて答申すること。			
⑩社会一般の福祉の増進に資する事業を行なうこと。			
⑪商工業者の委託を受けて、当該商工業者が行なうべき事務（その従業員のための事務を含む。）を処理すること。			
⑫大阪府商工会連合会の委託を受けて商工貯蓄共済事業の事務を行うこと。			
⑬行政庁から委託を受けた事務を行うこと。			
⑭全各号に掲げるもののほか、その他商工会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。			

(1) 事業の目標

本年度は、円安の進行やエネルギー・輸入コストの上昇、人手不足や賃上げの影響、インボイス制度への対応といった多様な経営環境の変化に対し、事業者のニーズに即した支援を展開した。急速な社会環境の変化に伴い、商工会への相談内容は幅広くなっており、オンライン相談などデジタルツールも活用しながら、相談体制のさらなる充実に取り組んだ。あわせて、事業者の課題を的確に捉えるためにニーズの掘り起こしを行い、より親密かつ適切な相談指導を行うとともに、商工業に関する情報提供を行った。また、巡回や窓口相談を通じて商工会の取り組みに興味を持っていただいた事業者に経営支援メニューを提案し、創業者、事業承継者の掘り起こしも行った。

地域活性化の取り組みでは、コロナ禍以降の変化を踏まえ、デジタル活用による業務効率化や販路拡大の支援を推進。人材の採用・育成や創業支援、インボイス制度の導入支援にも力を入れた。さらに本年度は、新たに兼業・副業への対応を強化し、働き方の多様化に寄り添った支援もスタートさせた。

(2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点

本年度は、人手不足や賃上げの影響に加え、原材料費や物価の上昇といった厳しい経営環境の中で、事業所からの相談に対し丁寧に対応し、それぞれの課題に応じた支援制度や施策の情報提供・アドバイスを行うことで、事業継続への意欲向上を支援した。また、国や府による支援施策についても積極的に周知を図り、経営相談や専門家派遣と連動しながら、個々のニーズに合った支援を展開した。

地域活性化に向けては、生産性の向上を目指し、デジタル技術の導入や活用を促進。DX推進、インボイス制度対応、人材確保・育成、創業支援、兼業・副業といった幅広いテーマに取り組み、YouTubeやZoomといったオンラインツールを活用して、セミナー形式での情報発信を行い、事業者の理解促進と行動変容を後押しした。

(3) 事業を実施した効果、所管地域の活性化の状況

毎月発行する会報を通じて、商工会が実施する各種事業の情報や経営に役立つタイムリーな内容を発信することで、事業者の課題や悩みを把握しやすくなり、より身近で親身な経営支援につなげることができた。こうした情報提供が、事業者との信頼関係の構築や、実際の課題解決のきっかけにもなった。

地域活性化事業では、昨年度に引き続き、「マルっと活用！ウェブ販促対策セミナー」、「人材定着しやすい組織づくりセミナー」、「創業計画セミナー」、「インボイス制度実務対策講座」事業を実施するとともに、「兼業・副業に関するセミナー」では深刻化する人材確保への対応として、その制度的理解を広く啓発し、事業者が多様な雇用・働き方に対応できるよう支援を行い、急速な環境変化に柔軟に対応できる体制づくりを後押しした。

(4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題

経営相談支援事業については、事業者ごとに抱える課題が複雑化・多様化している現状を踏まえ、持続可能な経営や成長を実現するためには、柔軟な提案力と実効性のある課題解決力が求められている。そのため、現場での支援を牽引できる人材の育成が重要であり、実践的な支援事例を積み重ねながら、対応力の高い中核的な人材の育成を図ることが求められる。

地域活性化事業の満足度は、内容を充実させ高水準であった。環境変化に対応できるよう事業者に参加を促すとともに情報発信を積極的に行うことと具体事例を取り入れていただくことも課題である。また、そこで取り入れた知見をどのように事業へ展開するのかといった伴走型支援にも注力したい。

(5) 次年度の取り組み

経営相談支援事業は、従来の融資、記帳、事業計画書作成支援に加えて、小規模事業者が環境変化の影響で抱える課題解決を目的とする支援を継続して実施することにより経営基盤の安定化を図る。地域活性化事業では、激しい事業環境変化に対応するために、DX、人材、創業、兼業・副業をテーマにしたセミナーを展開し、新規として事業計画書作成、外国人材をテーマとしたセミナーを開催する。これにより、事業所の課題解決を促し、経営改善や事業発展を支援する。

様々な経済環境の変化の影響をうける管内の中小・小規模事業者へ対し官公庁、関係支援機関と連携を図り事業者支援力の強化を図ることで地域経済の発展に貢献する。

3. 経営相談支援事業・専門相談支援事業 豊能町商工会

Ⅰ 経営相談支援事業						
支援のポイント・成果						
<p>商工会は、会報を通じて事業者に対し支援メニューや重要な情報をタイムリーに発信した。原材料費の高騰や人手不足、最低賃金引き上げなどの課題が継続しており、これらに対応するため、事業計画書の作成支援を中心に支援を展開し、包括的な経営支援を通じて事業者の経営の安定と成長を力強く後押しした。</p> <p>商工会は「距離の近い支援」をモットーに、事業者の悩みを掘り起こし、適切な支援策を提案した。相談意欲の向上を促進するため、専門相談の活用を提案し、事業者の期待に応えた。また、小規模事業者が多く、時間が取れない状況に対応するため、効率的な対応ができるように生産性向上のための組織づくりを展開した。</p> <p>建設業の事例では、顧客対応力の強化を目的とした販促展開に伴い、事業計画書作成を実施したことで顧客満足度が向上し、売上は前年比58%の増加を記録した。また、資材高騰に対応した価格改定を行ったことで、利益率の向上にも成功した。さらに、商工会による記帳作成支援を通じて、適正経理が図れ、定量面を可視化することで、次年度以降の事業改善意識の向上にもつながった。</p>						
支援メニュー	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価	
事業所カルテ・サービス提案	事業所	80	90	112.5%	5	
支援機関等へのつなぎ	支援数	8	0	0.0%	-	
金融支援（紹介型）	支援数	5	3	60.0%	3	
金融支援（経営指導型）	支援数	25	11	44.0%	3	
マル経融資等の返済条件緩和支援	事業所	3	0	0.0%	-	
資金繰り計画作成支援	事業所	20	5	25.0%	2	
記帳支援	事業所	30	39	130.0%	5	
労務支援	支援数	10	25	250.0%	5	
人材育成計画作成支援	事業所	5	6	120.0%	5	
マーケティング力向上支援	事業所	20	7	35.0%	2	
販路開拓支援	支援数	20	13	65.0%	3	
事業計画作成支援	支援数	30	69	230.0%	5	
創業支援	事業所	5	1	20.0%	2	
事業継続計画（BCP）等作成支援	事業所	25	0	0.0%	-	
コスト削減計画作成支援	事業所	5	4	80.0%	5	
財務分析支援	事業所	10	4	40.0%	3	
5S支援	事業所	0	0	0.0%	-	
IT化支援	事業所	20	2	10.0%	1	
債権保全計画作成支援	事業所	0	0	0.0%	-	
事業承継支援	事業所	5	3	60.0%	3	
災害時対応支援	事業所	0	0	0.0%	-	
フォローアップ支援	事業所	10	0	0.0%	-	
結果報告	事業所	80	90	112.5%	5	
Ⅱ 専門相談支援事業						
支援のポイント・成果						
<p>昨年度に引き続き、専門相談日を毎月1回定期的に設け、会報「商工だより」などを通じて広く周知することで、事業者が気軽に専門家へ相談できる体制を整備した。近年の経営課題は一層高度かつ複雑化しており、個別対応だけでなく、総合的な支援が必要とされていることから、経営指導員と各分野の専門家が連携しながら支援を行う体制の強化が求められた。</p> <p>事業所では、人手不足や労務管理、原材料価格の上昇、法改正対応、期限付きの各種申請手続きなど、多岐にわたる課題が顕在化しており、新たな取り組みに踏み出そうとする事業者も少なくない。こうした背景を踏まえ、相談ニーズを丁寧に掘り起こし、必要に応じて専門相談へとつなぐことで、実効性のある支援に結びつけた。さらに、事業者ごとの実情に応じたオーダーメイド型の対応を実施することで、経営基盤の強化や環境変化への柔軟な適応、そして持続的な成長に向けた後押しを行うことができた。</p>						
事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
法務相談	継続	回数	3	3	100.0%	5
税務相談	継続	回数	20	21	105.0%	5
金融相談	継続	回数	3	3	100.0%	5
労務相談	継続	回数	4	2	50.0%	5
その他相談	継続	回数	12	15	125.0%	5

4. 地域活性化事業

豊能町商工会

Ⅲ 地域活性化事業										
支援のポイント・成果										
<p>「マルっと活用！ウェブ販促対策セミナー」事業では、デジタル化を取り入れ業務の効率化、生産性向上を図りたい事業所に対し小規模事業者のDX活用事例や生成AIの具体的な活用を理解いただき効率的な生産性向上への一助となった。</p> <p>「人材定着しやすい組織づくりセミナー」事業では、求人をもとめる事業所に対し、人材が定着しやすい組織の仕組みづくり（求人情報の伝え方）を理解いただき、組織へ導入していただくことで、人材の採用、定着、生産性向上へとつながることを理解いただけた。</p> <p>「創業計画セミナー」事業では、セミナーを通じて創業に対する心構え、必要とされる手続、知識や具体事例を身に付けていただき、事業化を実現させることで、創業意識が向上した。</p> <p>「インボイス制度実務対策講座」の事業では、インボイス制度導入後の会計処理や定額減税制度について啓発普及、対応を図るべく、実務対応するためのポイントと、想定されるケーススタディに取り組んでもらえた。</p> <p>「兼業・副業に関するセミナー」事業では、働き方改革における「副業・兼業」の現状、制度趣旨、法令、実務上の取り扱い、具体例や採用方法等について理解いただき、法令を遵守した労務や人材確保に対する意識が向上した。</p>										
(1) 単独事業										
府施策連携	事業名	総支援企業数		支援実績率	利用者満足率	目標の指標				事業評価
		計画	実績			項目	目標値	実績	達成率	
○	マルっと活用！ウェブ販促対策セミナー	29	28	96.6%	96.4%	DX、ウェブ活用への理解が深まった企業の割合	70%	100%	142.9%	5
○	人材定着しやすい組織づくりセミナー	30	26	86.7%	100%	人材採用、定着の課題に対して活用したいと思うと回答した企業の割合	70%	100%	142.9%	5
○	創業計画セミナー	30	23	76.7%	100%	創業、業態転換計画への理解ができた事業所の割合	70%	100%	142.9%	5
○	インボイス制度普及啓発・対応促進事業	36	27	75.0%	100%	インボイス制度への理解が深まった企業の割合	70%	96.0%	137.1%	5
○	兼業・副業に関するセミナー	27	20	74.1%	100%	副業・兼業への理解が深まった企業の割合	70%	100.0%	142.9%	5
(2) 広域事業（幹事事業のみ）										
府施策連携	事業名	総支援企業数		支援実績率	利用者満足率	目標の指標				事業評価
		計画	実績			項目	目標値	実績	達成率	

※府施策連携事業は、「府施策連携」欄に○をつけてください。各欄の記載は、個別調書の記載と合わせてください。

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業					商工会等支援事業実績報告書				
豊能町商工会									
事業名		マルっと活用！ウェブ販促対策セミナー							
想定する実施期間		令和3		年度～		年度まで ※複数年度段階の実施事業は別紙にて計画を提出すること			
事業の概要	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか）	新型コロナウイルス感染症拡大以降、対面での事業展開が制限され多くの企業が影響を受け、事業活動に対する課題が浮き彫りとなった。デジタル転換を促し、新しい価値創出による売上、販促拡大の攻めの分野と既存環境の見直しによる生産性の向上やコスト削減による守りの分野を事業展開に取り入れることにより収益の拡大を促す。新型コロナウイルス感染拡大により、売上の減少等大きな影響を受けている事業所に対し、かゆい部分に手が届くウェブ販促の活用やキャッシュレスの推進、各事業所に応じた適切なソフトウェアの利用により、効率的な生産性向上を活用していただく。							
	支援する対象 （業種・事業所数等）	豊能町域内外の事業所を対象とする。							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	「マルっと活用！ウェブ販促対策セミナー」 申込人数：25社 支援事業所数：25社 2025年1月10日～3月10日 ・生成AIの基礎知識・生成AIの活用法・さまざまな生成AIの活用について（AIを使いこなすスキル、プロンプト実装のポイント、会社への導入ポイント、業務改善等）大阪府DX推進パートナーズより取組説明 ①セミナー開催導入説明を通じ事業者に対する新たな認識を持っていただけた。合計25社 ②個別の事業者に対し事業計画書作成支援 合計3社 各種制度の説明を解説していただきデジタル化に取り組みたいけど、何から始めたらいいのといった方を対象に生成AI活用例、小規模事業者のDX具体例の紹介などを行った。加えて、講師や経営指導員による個別相談、細かな支援を実施した。個別にハンズオンとして事業計画書作成を行い、事業展開へとつながられる支援を行った。 ＜事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載＞ ①府施策連携 大阪府DX推進パートナーズと連携し、参加者にお困りごとヒアリングシートを提供した。 ②広域連携 ③市町村連携 行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。 ④相談相乗 セミナーを通じ、事業者にデジタル化に対する新たな認識を持ってもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。							
		①府施策連携							
		②広域連携							
		③市町村連携	行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。						
④相談相乗		セミナーを通じ、事業者にデジタル化に対する新たな認識を持ってもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。							
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	29.0	総支援企業数(実績)	28.0	支援実績率	96.6%	満足率	96.4%
	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	セミナー受講者数は、25社であった。今回の受講者アンケートでは、回答があった25名中21名が「満足」、3名が「おおむね満足」、1名が「やや不満」、「不満」はなく満足度 96%であった。 また、研修会の内容が理解できましたかという問いに対して、「理解できた」が20名、「おおむね理解できた」が5名、「あまり理解できなかった」「理解できなかった」はなく、100%が大体理解できており、講師の説明も分かりやすかった。 そして、事業のデジタル化を生産性の効率化、販促等において活用しようと思うという設問に対し、「活用していきたい」が20名、「活用を検討したい」が5名と回答し「あまり活用したくない」「活用しない」がなく、100%が活用意欲を見せている。 このことで、事業者にとって取り組みやすいものであるとイメージしてもらうことができ、活用検討に至る一助となったと思われる。							
		代表指標	DX、ウェブ活用への理解が深まった企業の割合						
		数値目標	70%		実績数値	100%		目標達成度	142.9%
	成果の代表事例	H社は建設業でありチャットツールを活用して顧客との接点を増やし、オンラインアドバイス提供を実施。リフォームの悩みに対するヒアリング項目を整理し、対面と同じような信頼感をとれる土台をつくり、施工写真をみせながら最適な施工提案を実施し、ホームケアのアドバイス等、対面以外でもアフターフォローシステムを構築できた。							
	その他目標値の実績	目標値（計画）				目標値（実績）			目標達成度

実施結果	課題及び次期以降への取組み（実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか）	「生成AIの最新トレンドからChat GPTを活用した事務効率化まで 中小企業者のための生成AI活用術入門セミナー」を令和7年1月10日～3月10日にセミナーをオンラインで開催。参加者25社。ハンズオン支援対象事業3社。内容は生成AIの基礎知識、生成AIの活用法、さまざまな生成AIの活用について（AIを使いこなすスキル、プロンプト実装のポイント、会社への導入ポイント、業務改善）など。小規模事業者でも取り組みやすい内容とした結果、満足度も高かった。取り組みやすい内容であり、ツールを配布し、具体的な実例を活用法も実例するため、生産性を上げる一助となっている。具体例を積極的に活用し、事業全体に浸透させ、経営改善へとつなげていくためにフォローをさらに充実させる。
------	--	---

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	25.0	支援企業数(実績)	25.0	支援実績率	100.0%	満足率	96.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	小規模企業が抱える課題解決や、今後の方向性を示す内容のセミナーを受講することにより、生産性の向上、販売促進に対する意識が高まった。							
		指標	アンケートの回答で、今後の事業運営に役立った、または役立てようと思うと回答した事業者の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	4.0	支援企業数(実績)	3.0	支援実績率	75.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	ハンズオンで自社の事業計画を策定し、実行に移した企業。							
		指標	販促や生産性向上に対する事業計画を作成した事業所						
		数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業					商工会等支援事業実績報告書																																								
豊能町商工会																																													
事業名		人材定着しやすい組織づくりセミナー																																											
想定する実施期間		2021 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること																																											
事業の概要	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか）	働き方改革やウィズコロナを通じて、社会構造や価値観に急速な変化がもたらされている。企業も利益最大化もさることながら、関係者の幸福度が最大化されるような組織体への変革が社会から求められている。人材が「定着しやすい組織」の仕組みづくりを『エンゲージメント、組織と個人の方向性の一致』であることを理解いただき、組織へ導入していただくことで、それぞれの職場が柔軟に社会変化へ対応いただくことで多様性への理解を促し、人材採用、定着、生産性向上へとつなげる。																																											
	支援する対象 （業種・事業所数等）	豊能町域内外の事業所を対象とする。																																											
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>「求人採用と「人が活きる」辞めない職場づくりのコツ セミナー」 公財大阪産業局 中小企業のための人材採用コンシェルジュについて 申込人数：24社 支援事業所数：22社 2024年12月2日～2025年1月31日</p> <p>①人材流動化の要点について支援施策の説明を通じ、社会変化に対応する新たな価値観への認識を持ってもらうとともに事業者に対する採用、育成、管理手法の理解を深めスムーズな事業運営を形に実現できるように活用いただけた。合計22社 ②人材採用・育成・管理の計画作成支援を行う。ブラッシュアップでは講師や経営指導員による個別相談の実施など、細かな支援を実施。個別相談4社</p> <p>専門家講師を依頼し各種制度の説明・制度改定並びに事例を踏まえた留意点等を解説していただき、人材確保支援事業としてセミナーを開催した。 個別にハンズオンとして人材面での事業計画を行い、事業展開へとつなげられる支援を行った。</p> <p><事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載></p> <table><tr><td>①府施策連携</td><td colspan="8">大阪産業局との連携、支援対象希望者を中小企業のための人材採用コンシェルジュ事業のPR連携を行った。</td></tr><tr><td>②広域連携</td><td colspan="8"></td></tr><tr><td>③市町村連携</td><td colspan="8">行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。</td></tr><tr><td>④相談相乗</td><td colspan="8">セミナーを通じ、事業者には人材採用・育成・管理に対する新たな認識を持ってもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。</td></tr></table>								①府施策連携	大阪産業局との連携、支援対象希望者を中小企業のための人材採用コンシェルジュ事業のPR連携を行った。								②広域連携									③市町村連携	行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。								④相談相乗	セミナーを通じ、事業者には人材採用・育成・管理に対する新たな認識を持ってもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。							
	①府施策連携	大阪産業局との連携、支援対象希望者を中小企業のための人材採用コンシェルジュ事業のPR連携を行った。																																											
	②広域連携																																												
	③市町村連携	行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。																																											
④相談相乗	セミナーを通じ、事業者には人材採用・育成・管理に対する新たな認識を持ってもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。																																												
計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	30.0	総支援企業数(実績)	26.0	支援実績率	86.7%	満足率	100.0%																																					
目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	セミナー受講者数は、22社であった。今回の受講者アンケートでは、回答があった22名中15名が「満足」、7名が「ほぼ満足」と回答いただき、満足度は100%であった。また、研修会の内容が理解できましたかという問いに対して、「理解できた」が18名、「おおむね理解できた」が4名であり、理解度も100%で回答をいただいた。講師の説明も分かりやすいとの声が多かった。そして、今後の人材育成・組織づくりにどう取り入れていきたいかという設問に対し、「取り組み方を知ることができた」が9名、「積極的に取り組みたいと思った」が6名、「具体的なポイントがわかった」が5名、「ノウハウを手に入れることができた」が2名であり、活用意欲を見せている。本セミナーは人材についての社会変化の基本的な部分からの解説を行い、実践的なツールの説明、実際に活用されている事業者の実例の具体的な話を直に聞くことでできるだけ取り組みやすいような内容とした。このことで、事業者にとって取り組みやすいものであるとイメージしてもらうことができ、活用検討の一助となった。																																												
	代表指標	人材採用、定着の課題に対して活用したいと思うと回答した企業の割合																																											
	数値目標	70%		実績数値	100.0%		目標達成度	142.9%																																					
成果の代表事例	機械整備業を営む企業において、従業員の高齢化が顕著となっている。長年、人材採用を行ってこなかったため、採用の進め方から理解を深めていただいた。本セミナーを通じて、採用プロセスやその後の定着に関する知識を習得し、人材採用に向けた計画的な実行が可能となった。その結果、労務管理意識の向上や、働きやすい職場環境の整備につながる体制が構築され、人材の採用・定着に向けた道筋を立てることができた。																																												

	その他目標値の実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	採用と定着という2軸でのセミナーを行ったが、それぞれ別の課題として捉えている事業者も一定数いることも分かった。実践的な内容をさらに強化し、参加者の個別ニーズに対応する形でセミナーを構成することで、実際の現場での取組に繋がりがやすいことも考慮し、次回セミナーへ活かしていきたい。					

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	25.0	支援企業数(実績)	22.0	支援実績率	88.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	組織に対する理解を深め、普段から意識をして事業を展開をする事で人材定着と生産性向上に繋げる意識が高まった。							
		指標	アンケートの回答で今後の事業運営に役立った、又は、事業に役立てようと思うと回答した事業者の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
実績／達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	5.0	支援企業数(実績)	4.0	支援実績率	80.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	ハンズオンで自社の事業計画を策定し、実行に移した企業。							
		指標	人材採用、労務に対する事業計画を作成した事業所の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業					商工会等支援事業実績報告書				
豊能町商工会									
事業名		創業計画セミナー							
想定する実施期間		2022 年度～ 年度まで ※複数年段階の実施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか）	豊能町地域は、里山や観光地、商業エリアと様々な特性がある地域であり、創業においてもその特性を踏まえた包括的な支援体制を柔軟に整えていく必要がある。 現在の物価高やコロナ後の外的経営環境は常に変化しており、重要な点を整理しながら事業計画書の作成を行い、専門家、指導員とともにブラッシュアップを行うことにより、持続優位性のある事業を目指し、事業の勘所を養う。 加えて、地域間での創業の機運醸成を促しながら、創業者の心構え、必要とされる手続き、知識や具体事例を身につけていただき、具体的なビジネスプランの作成を支援し、事業化を実現させることで管内の産業活性化を図る。							
	支援する対象 （業種・事業所数等）	豊能町域内外の事業所を対象とする。							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	「“身の丈のシゴト”づくりで毎日が楽しくなる創業セミナー」 申込人数：20社 支援事業所数：19社 令和6年11月15日～12月31日開催 ①セミナー 創業に必要な知識や経験、アイデアや企業に対する制度の流れ等基礎知識を講義で習得し、具体事例、体験談を学ぶ。創業の勘所について支援施策の紹介等を行い、スムーズな事業運営を実現できるように支援を行った。合計19社 ②希望者に対してコロナ禍での具体的な事業計画の策定、資金調達を個別に支援し、創業、事業承継、事業転換へと包括的な支援を行う。合計4社 各種制度の説明・制度改定並びに留意点等を解説していただき持続的な事業計画へとつなげるためのセミナーを開催した。個別にハンズオンとして事業計画作成を行い、事業展開へとつながられる支援を行った。また、趣旨との整合性が合う場合、行政への事業計画書策定へとつなげ、円滑かつ地域の需要に沿った事業展開を支援した。 ＜事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業乗乗効果）の具体的な連携・効果を記載＞ ①府施策連携 大阪起業家グローイングアップの推薦機関に登録し、セミナー等受講者に応募を呼びかけるとともに希望者を推薦へとつないだ。 ②広域連携 ③市町村連携 行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。特定創業計画作成へのステップとして連携した。 ④相談乗乗 セミナーを通じ事業者に創業、事業承継に対する新たな認識を持ってもらうとともに個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。							
	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	30.0	総支援企業数(実績)	23.0	支援実績率	76.7%	満足率	100.0%
	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	セミナー受講者数は、19社であった。今回の受講者アンケートでは、回答があった17名中13名が「満足」、6名が「ほぼ満足」、と回答し、「やや不満」「不満」はなく満足度100%であった。また、研修会の内容が理解できましたかという問いに対して、「とても理解できた」が13名、「おおむね理解できた」が6名となっており、100%でおおむね理解できている。講師の説明も分かりやすく創業期の経営者にあう内容であった。 そして、どのように活用していきたいかという設問に対し、「具体的なノウハウの活用」が6名、「創業の基礎知識の補完」が5名、「創業プランの具体化」が5名、「創業意欲の向上」が3名となっており、活用に意欲を見せている。本セミナーは創業や事業転換についての基本的な部分からの解説を行い、実態のある事業者の実例を取り入れながらの具体的な話を直に聞くことで、できるだけ取り組みやすいような内容とした。このことで、事業者にとって取り組みやすいものであるとイメージしてもらうことができ、活用検討に至る一助となったと思われる。 代表指標 創業、業態転換計画への理解ができた事業所の割合 数値目標 70% 実績数値 100.0% 目標達成度 142.9%							
	成果の代表事例	ペットホテルサービス事業の創業にあたり、事業プランの策定から開業手続き、資金調達、会計関係に至るまで広範囲にわたって支援を行った。この支援により、事業全体を俯瞰的に見渡すことができ、開業前から何を準備すべきかを明確となることで、スムーズに事業を立ち上げることができた。また、SNSを効果的に活用して、少しずつ固定客を獲得することに成功している。今後はさらに売上拡大を目指しており、引き続き事業の成長を支援していく予定である。							
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実施結果	課題及び次期以降への取組み （実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするの）	セミナー開催の広報について、周知期間をより多く設けて、多くの層へリーチしていきたいと考える。 次期以降はよりも一層、起業のハードルを感じさせない、参加しやすいセミナーを目指し、参加者増加を促進したい。							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	25.0	支援企業数(実績)	19.0	支援実績率	76.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	セミナー参加し、創業に関する新たな知識を習得する。							
		指標	セミナー実施後のアンケートにおいて創業・事業転換に対する意識が向上した事業所の割合						
		数値目標	70%		実績数値	100%		目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	5.0	支援企業数(実績)	4.0	支援実績率	80.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	ハンズオンで自社の事業計画を策定し、実行に移した企業。							
		指標	創業・事業転換に対する事業計画を作成した事業所の割合						
		数値目標	70%		実績数値	100%		目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業				商工会等支援事業実績報告書					
豊能町商工会									
事業名		インボイス制度普及啓発・対応促進事業							
想定する実施期間		令和5 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか）	令和5年10月にインボイス制度が開始され、中小企業の管理業務や事業運営のあり方が変わることが想定される。制度の概要は理解したものの消費税の仕組みは、改正を経るごとに複雑になってきており、その理解や事務は一筋縄ではない。経理業務上でどのように対応するか、具体的に事業にどのように反映させるかといったイメージを持てていない方も少なくはない。インボイス制度導入前後の措置やスケジュールの把握、制度に対する理解（課税事業者、免税事業者、買手、売手の留意点、仕入れ税額控除の要件等）を深めるための理解をはじめ、実務を行うための事務書類作成に関する注意点や確認事項を具体的な事例を交えての理解が求められる。インボイス制度は、取引先との調整を必要とすることがあり、取引先も新しい制度に対応できるようにするためには、円滑なコミュニケーションと協力、研修が必要である。そのためには、取引先相互にインボイス制度に関する新しいプロセスや要件を理解し、適切に運用する必要がある。また、インボイス制度自体は、キャッシュレスとの親和性が高く、関西万博へ向けてキャッシュレス比率40%をめざし、キャッシュレス社会の実現のためにも普及啓発、対応促進が求められる。							
	支援する対象 （業種・事業所数等）	豊能町域内外の事業所を対象とする。							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	「インボイス制度実務対策セミナー」 申込人数：25社 支援事業所数：25社 2024年12月2日～1月31日 ・インボイス発行・保存に係る対応の注意点・インボイス受領・保存・記帳に係る対応の注意点・免税事業者との取引対応と電子インボイスにおける注意点・定額減税制度について ①セミナー開催導入説明を通じ、事業者に対する新たな認識を持てていただいた。合計25社 ②個別の事業者に対し事業計画書作成支援 合計2社 インボイス制度振り返り、消費税の仕組、発行保存の注意点、免税事業者への対応、電子インボイス、定額減税制度、年末調整事務について解説した。加えて、講師や経営指導員による個別相談、細かな支援を実施した。個別にハンズオンとして事業計画書作成を行い、事業展開へとつながられる支援を行った。 ----- ＜事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載＞ ①府施策連携 キャッシュレスとの親和性の高いインボイス制度の普及啓発、対応促進を実施した。 ②広域連携 ③市町村連携 行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。 ④相談相乗 セミナーを通じ、事業者にとり、経営に対する新たな認識を持ててもらおうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。							
		①府施策連携	キャッシュレスとの親和性の高いインボイス制度の普及啓発、対応促進を実施した。						
		②広域連携							
		③市町村連携	行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。						
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	36.0	総支援企業数(実績)	27.0	支援実績率	75.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	セミナー受講者数は、25社であった。今回の受講者アンケートでは、回答があった25名中18名が「満足」、7名が「おおむね満足」、「やや不満」と「不満」はなく満足度100%であった。 また、研修会の内容が理解できましたかという問いに対して、「理解できた」が17名、「おおむね理解できた」が7名、「あまり理解できなかった」は、1名「理解できなかった」は0名であり96%が大体理解できており、講師の説明も分かりやすかった。 そして、今後事業のインボイス制度への取り組み方において活用しようと思うという設問に対し、「活用していきたい」が21名、「活用を検討したい」が4名と回答し、「あまり活用したくない」、「活用しない」がなく、100%が活用意欲を見せている。 このことで、事業者にとって取り組みやすいものであるとイメージしてもらうことができ、活用検討に至る一助となったと思われる。							
		代表指標	インボイス制度への理解が深まった企業の割合						
		数値目標	70%		実績数値	96%		目標達成度	137.1%
	成果の代表事例	I社は請求書の電子化と帳簿管理の効率化を実現。適格請求書の発行ミスが減少し、下請業者との信頼関係も向上。税務対応の不安が軽減されたことで、経理担当の負担も大幅に軽減された。結果として資金繰りの見通しが明確になり、経営判断のスピードが向上した。顧客との信頼関係を深めると同時に、スムーズな経営管理体制を整えることで、事業の信頼性が向上し、粗利獲得の基盤が整った。							

	その他目標値の実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	インボイス制度実務対策講座 参加25名、ハンズオン支援は事業計画書作成支援を行い、事業計画を策定した企業 支援対象事業所数：2社 インボイス制度振り返り、消費税の仕組、発行保存の注意点、免税事業者への対応、電子インボイス、定額減税制度について解説し、セミナーの取組を通じてインボイス制度、定額減税制度についての理解や認識を高めることができた。加えて、講師や経営指導員による個別相談、細かな支援を実施した。啓発、セミナーの取組を通じてインボイスについての理解や認識を高めることができた。小規模事業者や中小企業担当者が利用しやすい企画を展開でき、事務効率化や粗利獲得意識向上への一助となった。これらの取組みを経営改善へとつなげていくために、フォローをさらに充実させる。					

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	34.0	支援企業数(実績)	25.0	支援実績率	73.5%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	インボイスに対する理解を深め、収益や付加価値意識が高い経営基盤の必要性が理解できた。							
		指標	アンケートの回答で、今後の事業運営に役立った、または役立てようと思うと回答した事業者の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
実績／達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	2.0	支援企業数(実績)	2.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	ハンズオンで自社の事業計画を策定し、実行に移した企業。							
		指標	収益向上に対する事業計画を作成した事業所						
		数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業					商工会等支援事業実績報告書					
豊能町商工会										
事業名		兼業・副業に関するセミナー								
想定する実施期間		令和6 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること								
事業の概要	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか）	労働生産人口の減少により働き手が減少しているため、企業側にとっての人手不足の解消や課題解決は急務である。そういった背景の中、労働者のダブルワークや専門的分野での知見の活用を行うことは、社会全体の労働生産性向上へとつながる。労働者からは、副業を通じて他の分野でスキルを磨くことができ、キャリアの多様化が可能である、又、個々のスキルセットを向上させ将来的なキャリアの選択肢を広げることができる。副業や兼業に関する人材確保策は、企業や組織にとって柔軟性を提供し、企業活動の活性化を促す一助となる。特にリモートワークの普及などで、時間や場所に縛られない働き方も発展している。また、従来、採用できなかったような人材確保を流動的にでも行うことでビジネスの機会を再発見し、新しいアイデアや製品を試すことにより、事業を立ち上げたり、既存従業員との相乗効果をもって、いままで活用されていなかった事業活性化の一助となることがある。								
	支援する対象 （業種・事業所数等）	域内の中小規模事業者。中小企業や個人事業主既に導入済みの事業者に対しても、セミナーや相談の事後支援を行う。								
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>「兼業・副業に関するセミナー」 申込人数：18社 支援事業所数：18社 2024年12月2日～1月31日</p> <p>中小企業が知っておきたい副業・兼業人材活用のための実務対応 公財大阪産業局 中小企業のための人材採用コンシェルジュについて</p> <p>①副業・兼業の現状や制度理解、基礎実務を確認しながら、副業人材の活用を考える企業が準備しておきたい実務対応を組織運営に活用いただけた。合計18社 ②人材確保に関する計画作成支援を行う。ブラッシュアップでは講師や経営指導員による個別相談の実施など、細かな支援を実施。個別相談2社 働き方改革の推進による時代の変化を解説し、中小企業経営者、事業主へ社会変化に柔軟に対応するための人材定着、生産性向上の組織づくりを理解していただいた。人材不足の解消や、外部人材の活用、採用力強化の具体事例（中小企業）や、副業、兼業の活用など新しい人材確保に関する制度説明、個別にハンズオンとして人材面での事業計画作成を行い、事業展開へとつなげられる支援を行った。</p> <p><事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載></p> <p>①府施策連携 大阪府労働環境課、大阪産業局と事業のPR連携（広報、企画）、業務内容の説明等事業実施を行った。</p> <p>②広域連携</p> <p>③市町村連携 行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。</p> <p>④相談 セミナーを通じ、事業者に経営に対する新たな認識を持ってもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。</p>								
	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	27.0	総支援企業数(実績)	20.0	支援実績率	74.1%	満足率	100.0%	
	事業全体の実績／目標達成度	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	セミナー受講者数は18社であった。今回の受講者アンケートでは、回答があった18名中17名が「満足」、1名が「ほぼ満足」と回答し、満足度が100%であった。また、研修会の内容が理解できましたかという問いに対して、「理解できた」が16名、「おおむね理解できた」が2名であり、理解度も100%で大体理解できており、講師の説明も分かりやすいとの声が多かった。そして、今後の人材育成・組織づくりに活用しようと思いますかという設問に対し、「活用していきたい」が14名、「活用を検討したい」が4名であり、100%が活用に意欲を見ている。本セミナーは人材についての社会変化の基本的な部分から解説を行った。このことで、事業者にとって取り組みやすいものであるとイメージしてもらうことができ、活用検討の一助となった。							
			代表指標	副業・兼業への理解が深まった企業の割合						
			数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
成果の代表事例		S社は電気通信業を主とする企業である。専門スキルを持つ外部人材の柔軟な活用を検討。社員の新たな刺激や学びにもつながり、社内の技術力向上にもつなげたいとのこと。人件費を抑えつつ必要なリソースを確保できたことで、経営の効率化が進み、繁忙期の業務対応力が向上した。結果、労務に対する意識が高まり、働きやすさを重視した職場づくりの体制が整備され、社員の定着率向上の基盤となった。								

	その他目標値の実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	副業・兼業人材活用のための実務対応セミナーを令和6年12月2日～1月31日にオンラインで開催。参加者18社。ハンズオン支援対象事業2社。働き方改革における「副業・兼業」の現状、定義、基本形態、副業人材受入れの法律上の論点、雇用と業務委託のメリット・デメリット、副業人材の労働時間管理についてや労働保険・社会保険の取り扱い、副業人材の採用方法、報酬設計・人事評価について解説いただいた。事業所に対しては、法令や制度の説明がどうしても多くなり、具体的なスポット人材への活用をより深めていただく必要があった。具体事例の紹介を取り上げ、裾野を広げ、取り入れていただくようセミナー展開が求められる。					

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	25.0	支援企業数(実績)	18.0	支援実績率	72.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	副業・兼業に対する理解を深め、新たな人材ニーズへの対応を図り、人材不足に対応するとともに労働者のモチベーションを向上し、良質な人材を確保することで経営基盤の安定性を確保できた。							
		指標	アンケートの回答で今後の事業運営に役立った、又は、事業に役立てようと思うと回答した事業者の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度			
実績／達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	2.0	支援企業数(実績)	2.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	ハンズオンで自社の事業計画を策定した企業。							
		指標	人材確保に対する事業計画を作成した事業所						
		数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度			